

## 第2回経営協議会記録

日 時 令和元年11月22日（金）14:00～15:15

15:15～15:25（合築敷地見学）

場 所 天王寺キャンパス西館 講義室A

出席者 栗林, 上田, 小川, 塚本, 津田, 橋本, 浜中, 山本, 岡本, 伊藤, 森田, 新津

陪席者 山西監事

事務陪席者 中西学務部長, 河村学術部長, 新光特命次長, 吉田監査室長, 馬場総務課長, 大野広報室長, 飯國人事課課長, 石場財務課長, 岩田施設課長, 柴田教務課長, 加藤人事企画係長, 高田総務課課長代理, 西芝総務係員

開会に先立ち、栗林学長から令和元年度第1回経営協議会の記録の確認が行われた。

### 議題（1）天王寺キャンパスの機能強化について

栗林学長から、資料に基づき説明が行われ、質疑応答ののち原案どおり了承された。なお、主な内容は以下のとおり。

- ・この検討はかなり前から行われたのか。
- ・学長選に立候補した当初から天王寺地区の開発、教職大学院の設置や附属学校等の連携について主張してきたが、ようやく一部が実を結ぼうとしている。
- ・建物の費用は土地の売却で賄うということだが、その後の運営資金は国庫から出るのか。
- ・ランニングコストは11ページに記載している。土地貸付に伴う資金捻出とともに、この地区全体の建物が今後大規模改修の対象となるので、このことについて国がどう対応するのかを総合的に考えていくことになる。当面はこの用途・配置で実施するが、今後は現在設置を進めている博士課程と修士課程のうち高度リカレント教育については、天王寺で展開したいと考えている。
- ・大阪市と大阪教育大学とで進めている連携事業では、将来的には大阪府や他市町、民間企業、大阪府立大学や大阪市立大学も移転後有効活用できるようにしてもらいたい。教員養成はこれまでの課程だけでなく、福祉等他のことも併せて実践的に学ぶことが必要である。同じ立地となれば様々な展開が可能であるので、大阪市も予算を計上し、共に取り組んでいきたい。
- ・大阪府立大学、大阪市立大学が統合して大阪公立大学として近隣に移転される予定とのこと。互いに有効活用し大学の高度化を図っていくことについて、課題はあるが真摯に進めていきたい。

### 議題（2）「国立大学改革方針」を踏まえた国立大学との徹底した対話の実施に向けた対応について

栗林学長から、資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。なお、「徹底した対話は1回限りか」との委員からの質疑に対し、「追加のヒアリングがある可能性はある」と新津理事から発言があった。

### 議題（3）令和2年4月以降の教育研究体制について

栗林学長から、資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。なお、「系の長は学長指名となるのか」との委員からの質疑に対し、栗林学長から「そのつもりである」との

回答があった。

#### 議題（４）大阪教育大学における新たな年俸制について

新津理事から資料に基づき説明があり，続いて栗林学長から補足説明が行われ，意見交換ののち原案どおり了承された。主な内容は以下のとおり。

- ・企業では評価について，納得性を重視しており，そのために評価者に対する教育を行っている。数値で測ることに加えて，数値だけでは判断できない部分をどのように評価するのかについて訓練を実施しており，こうした取組があってもいいのではないか。
- ・評価者の評価レベルが一定になることについて，検討していきたい。

#### 議題（５）大学院改革について

森田理事から資料に基づき説明があり，続いて栗林学長から補足説明が行われ，意見交換ののち原案どおり了承された。主な内容は以下のとおり。

- ・教育ファシリテーションコースは別の分野で成果を収めている社会人がターゲットという説明であるが，周知が難しいのではないか。定員は充足できるのか。
- ・自治体や教育委員会と連携していく仕組みが必要である。
- ・夜間大学院の実績や，アンケートを実施し分析のうえ定員充足は可能としている。人口が多く，一定の予算枠がある大都市において，社会の教育基盤を今までと違った形で作っていくことに意義があると考えている。

#### 議題（６）令和元年度予算（第２次補正）について

新津理事から資料に基づき説明が行われ，原案どおり了承された。

#### 議題（７）安全保障輸出管理に関する規定の制定について

森田理事から資料に基づき説明があり，続いて栗林学長から補足説明が行われ，原案どおり了承された。

#### 報告事項（１）クロスアポイントメント制度の導入について

新津理事から資料に基づき説明があり，続いて栗林学長から補足説明が行われた。

#### 報告事項（２）平成 30 年度決算の概要について

新津理事から資料に基づき報告が行われた。

#### 報告事項（３）令和 2 年度国立大学法人運営費交付金概算要求額の伝達について

新津理事から資料に基づき報告が行われた。

#### 報告事項（４）平成 30 年度経営協議会の学外委員からの意見を法人運営の改善に活用した主な取組について

栗林学長から資料に基づき報告が行われた。

経営協議会終了にあたり，栗林学長から天王寺キャンパスの機能強化に向けた合築敷地の見学について案内があり，委員による見学が行われた。

以上